

これまでの検討のまとめ等と住生活基本計画の基本的な方針について

<千葉県を取り巻く現状・課題等>

A. 社会動向等

- 人口・世帯が減少に転じる
- 少子・高齢化がさらに進展する
- 世帯の小規模化、非親族化が進む

B. 地理・地勢的な特徴※

- 都市的特徴と地方的特徴を併せ持つ。全国の縮図とも言われ地域毎に多様性がある。
- ⇒北西部は都心を中心とした市場圏域の一部であり都心通勤者のベッドタウンとして発展。
- ⇒一方、千葉県南部・東部は一次産業従事者が多く、市町村の人口規模も小さい。一部過疎指定地域も存在。

○関連施策、法制度の改正・創設等

- 高齢者住まい法の改正
⇒サービス付高齢者住宅制度の制定
- 都市再生特別措置法の改正
⇒立地適正化計画制度等
- まち・ひと・しごと創生法の制定
⇒全国版総合戦略・人口ビジョンの公表
- 空家対策特別措置法の制定
- 既存流通促進強化
(国によるモデル事業の実施等)

C. ニーズ・需要

- 住まい方に対するニーズが多様化
- 生活関連サービスニーズの増加
- 住宅確保要配慮者の増加・多様化
- 安全・安心に対する意識の高まり

D. ストックの状況

- 住宅ストックが充足し、空き家が増加（地域性あり）
- 多様な地域があり、地域毎に課題も多様
- 計画的郊外住宅地や公的賃貸住宅団地の再生が必要
- 既存住宅流通は県北西部が多く、東総・南部は少ない

○千葉県の総合計画等の改定・策定動向

千葉県「新 輝け！ちば元気プラン」(H25～H28 年度)
計画の特徴・主なポイント

- 「暮らし満足度日本一」を感じ、誇れる千葉の実現
- 社会の変化への適切な対応
- 地域の強みを生かして、地域とともに実現を目指す「地域の方向性」

「千葉県地方創生『総合戦略』(Ⅱ)の策定」(H27～H31 年度)
4つの基本目標

- 1) “一人ひとりの働きたい” がかなう千葉づくり
- 2) “国内外の多くの人々が集う” 魅力あふれる千葉づくり
- 3) “それぞれの結婚・出産・子育ての希望” がかなう千葉づくり
- 4) “安全・安心な暮らし” がかなう千葉づくり

<住生活基本計画 全国計画 骨子 (H27年12月14日公表)>

「居住者からの視点」：目標1～3→若年世帯・子育て対応、高齢者対応、住宅確保要配慮者対応 等

「住宅ストックからの視点」：目標4～6→新たな住宅循環システムの構築、ストック対応、空き家対応 等

「産業・地域からの視点」：目標7・8→住宅に関する産業の成長、住宅地の魅力向上 等

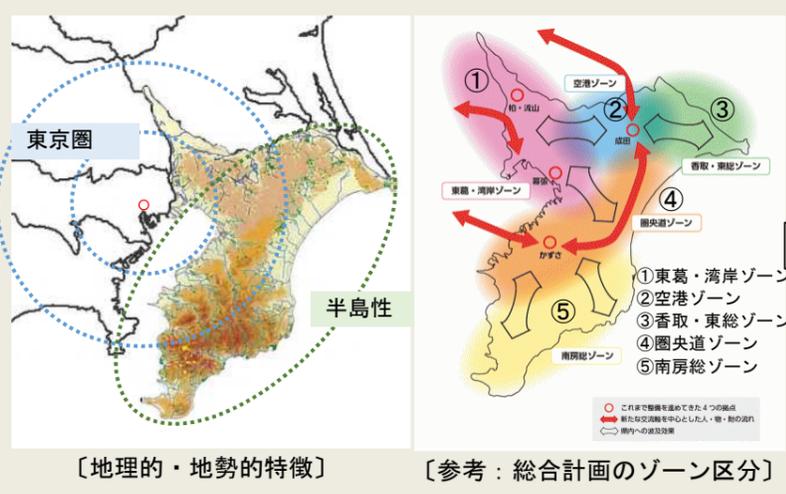
※補足：千葉県の住生活に係る問題・課題等の特徴について

千葉県の住生活にかかる問題・課題等の特徴は、千葉県のもつ空間特性（地理・地勢的特徴…半島性を有する等）と経済発展・社会情勢の変化にともなう都心を中心とした住宅市場における供給圧力の変化との関係から生じる地域の「多様性」にあると言える。

このような多様性を有する県内の実状において“豊かな住生活を実現する”ためには、全県一律の取組で対応することは難しく、共有する目標をもちつつも地域特性に応じた地域主体による固有の取組が必要となる。

県は、県内の実状及び国の全国計画等を踏まえた対応の方向を地域に示すとともに、必要に応じて具体的な取組に係る指針やモデルを提示し、また共有すべき情報やデータ等の提供を行うことにより、地域での取組を誘導・支援し、取組を活性化させる役割が期待される。

また、市町村のみで解決が難しい課題については、課題を共有する市町村を中心とした協議・調整の場をつくり、その議論をもとに必要に応じて県の施策として取り組むことも望まれる。



第三次千葉県住生活基本計画 基本的な方針

<理念>

みんなでつくろう！元気なちばの豊かな住生活
～次世代に引き継ぐ豊かな地域社会と住まいの実現～

<重視する視点>

- 住宅や住宅地の質の向上および住生活にかかわるサービスの充実による地域づくり
- 社会的弱者への重層的かつ柔軟な住宅セーフティネットの構築
- 地域特性や居住ニーズを踏まえた多主体連携による地域の活性化

<目標(案)>

- 目標1：若年・子育て世帯、高齢者等が安心して暮らせる豊かな地域社会の実現
- 目標2：次世代にも承継される良質な住宅の形成と空き家の利活用等の推進
- 目標3：多様な居住ニーズに応じた住宅市場の環境整備
- 目標4：住宅セーフティネットの確保
- 目標5：良好な居住環境の形成

<施策の方向性・地域別の方向性>

東葛湾岸ゾーン

空港湾岸ゾーン

香取・東総ゾーン

圏央道ゾーン

南房総ゾーン

<効果的な施策の展開>

- 多様な主体の参画を促し、関連分野との連携や協働による取組の推進
- 地域の課題を明らかにし、地域特性や資源を踏まえた取組の展開

【地域固有の課題・地域資源等】

【多様な主体による取組み】

p. 1